

萌丘東幼稚園
萌丘東保育園 ほいくだより

2024



ひがしっ子 1月



新年明けましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願い致します。今年の1月は暖かい日が多いですが、雪が降るなど寒い日も増えてきました。市内ではインフルエンザも流行しているようですが、こども達が元気な笑顔で登園してくるのをみると心が温くなる今日この頃です。

さて、3学期にはなわとび大会やかるた大会など、シンプルで分かりやすい行事を取り入れています。これらの行事は、こども達が健康で元気な体を育むとともに、友達との協力や競争の楽しさを学ぶ良い機会となります。

なわとび大会では運動能力の向上やリズム感の成長が期待されます。慣れるまでは自分のことで精一杯だったこども達もお互いに励まし合い、一緒に頑張ることで成し遂げる喜びを味わう機会になるでしょう。かるた大会では集中力や素早さが試されます。季節の言葉や絵を通して、言葉の楽しさや日本の文化に触れ、感性を豊かに育むことができます。どちらも才能以上に、練習を繰り返してきた人が強くなる遊びです。何かに真剣に取り組んだことが、結果に繋がった経験となることを願っています。

一つひとつの行事という日常の中の通過点が、こども達の可能性を広げ、新たな発見や成長の喜びを感じる機会になってほしいと思います。保護者の皆様にも、ぜひお子さんの挑戦に温かいご支援を一緒になってお願い致します。

0～2歳児クラスの1か月

気持ちよい日が続いています

今年の冬は暖かい日が多いですね。午前中はポカポカしていることも多く、散歩をしたり、砂場で遊んだり、チョーク遊びをしたりと、色々な場所で遊んでいるこども達の姿とたくさん出会うことができました。

とはいえ、寒い日はさすがに冬なんだと思わされます。適度に寒さに耐性をつけるためにも、戸外遊びと室内遊びのメリハリをつけて過ごすように保育者たちも工夫をしている様子がみられます。

メリハリをつけつつ、安定したサイクルで過ごすことで、こども達は丈夫な体になっていきます。ご家族が仕事の休みの日には、午前中は一緒にお散歩、午後はお昼寝が終わったら部屋で一緒に遊ぶことなどを続けていくことでメリハリが出てきますし、その時間がお子さんとの掛け替えのない日々になると思っています。





3～5歳児クラスの1か月

何を中心に考えるのか

東園の行事は実施するタイミング＝こども達の興味が高まっている時期になるように保育者たちが心がけています。そのため、冬休みでしばらく休んでいた幼稚園のこども達は気持ちが高まってくる時期まで実施を遅らせるなど、行事をただやればいいということのないようにしています。

同じ行事ではありますが、こども達の様子に合わせて常に調整をしています。



